

令和4年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

実施団体	AIDS文化フォーラムin横浜組織委員会	
実施事業名	「AIDS文化フォーラム」全国各地での開催による普及啓発事業	
団体代表者	組織委員長 佐竹 博	
事業の目的	<p>目的: 第29回AIDS文化フォーラムin横浜を全国のネットワークと連携して開催し、多くの人へのHIV/AIDSへの普及啓発を行うとともに、各地域と連携することで、地域のフォーラム開催を支援し、全国の当事者・支援者を支え、さらなる理解者・支援者を増やす機会を作る。</p> <p>到達目標:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第29回AIDS文化フォーラムin横浜を全国のネットワークと連携して開催すること 2. 地域でのAIDS文化フォーラムの開催協力・運営支援 3. 各地域のAIDS文化フォーラム主催組織との連携会議の実施 	
事業の達成度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 横浜は2年ぶりに会場での開催となり、オンラインの利点も生かしてハイブリッドで開催することができた。開催にあたり、各地のフォーラムとオンラインでつながる場面や、次の開催地である京都からも委員が来場し、フォーラムの広がりを周知する場面が見られた。 2. 横浜のほか、京都、名古屋、陸前高田でAIDS文化フォーラムを開催し、京都ではオープニングや展示スペースへの参加、名古屋・陸前高田では配信サポートをメインにプログラム協力などを行い、各地での開催を支援することができた。佐賀での開催は断念したが、佐賀のメンバーが各地のフォーラムに参加するなど、つながりは継続している。 3. 定期的に連絡を取り合うほか、3月には広域連携会議を横浜で開催し、2022年度の各地のフォーラムの振り返りと総括、今後の開催に向けての連携のあり方や方向性について確認した。 	
事業実績	対象となった人数 (実数)	<p>[横浜会場]参加者3,096人(会場の延べ19人、オンライン2577人) [京都会場]参加者600人(会場延べ400人、オンライン&アーカイブ視聴約200人) [名古屋会場]参加者130人(会場約30人、ライブ配信視聴約100人、アーカイブ視聴約450人) [陸前高田会場]参加者約200人 [広域連携会議]参加者12人</p>
	具体的な活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第29回 AIDS文化フォーラムin横浜開催と全国のネットワークとの連携 日程:2022年8月5日(金)、6日(土)、7日(日) 会場:かながわ県民センター及びオンライン 内容:ステージ発表、講座、各地を結んだ連携企画など(オンラインによるハイブリット開催) 主催:AIDS文化フォーラムin横浜組織委員会 入場:無料 2. 各地域で開催する「AIDS文化フォーラム」の開催協力・運営支援(オンライン・ハイブリッド開催・配信サポート) <ol style="list-style-type: none"> (1) 第12回AIDS文化フォーラムin京都 主催:同運営委員会→10月8・9日 (2) 第6回AIDS文化フォーラムin佐賀 主催:同組織委員会→実施を断念 (3) 第8回AIDS文化フォーラムin陸前高田 主催:同実行委員会→1月28日 (4) 第4回AIDS文化フォーラムinNAGOYA 主催:同組織委員会→12月18日 3. 各地の「AIDS文化フォーラム」主催組織との連携推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) 年間を通じ、HIV/AIDSに関する情報や開催地の準備状況などを公開し、相互に運営ノウハウを提供しあうなど、企画運営協力を行う。 (2) 広域連携会議(横浜、京都、陸前高田、佐賀、名古屋等から参加) 開催日:2023年3月5日 会場:横浜中央YMCAおよびオンライン 参加者12名 4. AIDS文化フォーラムを伝える 2022年度の「AIDS文化フォーラム」の活動を報告にまとめ発行。全国に配信。 各会場で配布、パネル展示等でアピールする。またSNS上で配信し、活動を広く社会に伝え、広く市民や活動団体、様々なセクターへ情報を届ける。

活動の様子

※団体ホームページのURL:<https://abf-yokohama.org/>

※連携の様子

(広域連携会議)

(AIDS文化フォーラムinNAGOYA)

